

手賀沼花火大会の中止について

手賀沼花火大会実行委員会では、東日本大震災で被災された方々や我孫子市・柏市の市民の皆様にご元気を出していただきたいとの思いから、「東日本大震災復興祈念花火大会」と銘打ち、8月6日の開催に向けて関係機関との協議を行ってまいりました。

これまで、我孫子会場では手賀沼公園会場及び周辺の混雑の問題、また、我孫子駅構内・外が飽和状態になるなど大変危険な状況が危惧されてまいりました。

これに加えて、千葉県内近隣自治体の花火大会の多くが延期・中止の決定となったことにより、例年に比べ来場者が大幅に増えることが予測される事態となりました。

このような中JR我孫子駅からは、今まで以上の来場者をお迎えした場合、危険な状況に陥り重大な事故につながりかねないとの指摘がなされました。また、我孫子警察署からは大幅に増える来場者への対応、地震や停電などが起こった場合の対応など、警備体制の見直しが求められました。

こうした状況から、我孫子市、柏市による合同実行委員会では、役員会を開催し協議しましたが、解決策が得られずやむを得ず中止とすることを決定しました。

手賀沼花火大会はこれまで23回の開催回数を数え、市内外の方々から夏の風物詩として親しまれてまいりました。

しかし、来場者の安全が確保できないという理由で中止を決断せざるを得なかったことは、大変心苦しく申し訳ない思いでいっぱいです。

来年は、再び手賀沼花火大会を開催できるよう、手賀沼花火大会実行委員会で準備を進めてまいります。

皆様のご理解を賜りたくお知らせ申し上げます。